

グリーンインフラ・ 雨庭について学ぼう



私たちの暮らしを支える「まち」を守るのに、コンクリートだけでなく、自然をうまく使う「グリーンインフラ」という考え方が注目されています。

このたび、都市のグリーンインフラとして「雨庭」に着目されている森本幸裕先生を、エコ改修で雨水利用施設やビオトープ「いのちの庭」を整備した朱雀第四小学校にお招きし、その意義や考え方について学ぶ機会を持ちたいと思います。また、朱四学区での取り組みもご紹介し、そのインフラを地域ぐるみで維持・活用するためにどうすればいいかも合わせて考えたいと思います。どうぞお気軽にご参加ください。

日時 2017年3月27日(月) 14:30~16:30

場所 京都市立朱雀第四小学校 ふれあいサロン

京都市中京区西ノ京笠殿町 164

プログラム

- 1 朱雀第四小学校の雨水利用施設・いのちの庭の説明
- 2 講演 「グリーンインフラ・雨庭の意義(仮題)」
森本 幸裕さん (京都学園大学教授・公益財団法人京都市都市緑化協会理事長)
- 3 朱雀第四学区「エコ学区 グリーンUPプロジェクト」の取組紹介
谷内口 友寛さん (公益財団法人京都市環境保全活動推進協会)
- 4 雨水利用施設・いのちの庭・西ノ京公園の花壇見学

対象 みどり・雨水・防災・環境などに関心のある企業の方、地域の皆さま、学校関係者、NPO 関係者、行政関係者など

参加費 無料

定員 30名(申込先着順)

申込方法 ①お名前 ②ご所属(あれば) ③連絡先(電話番号もしくはメールアドレス)をメールかFAXで下記申込先までお送りください。

主催 みやこ 京のアジェンダ21フォーラム

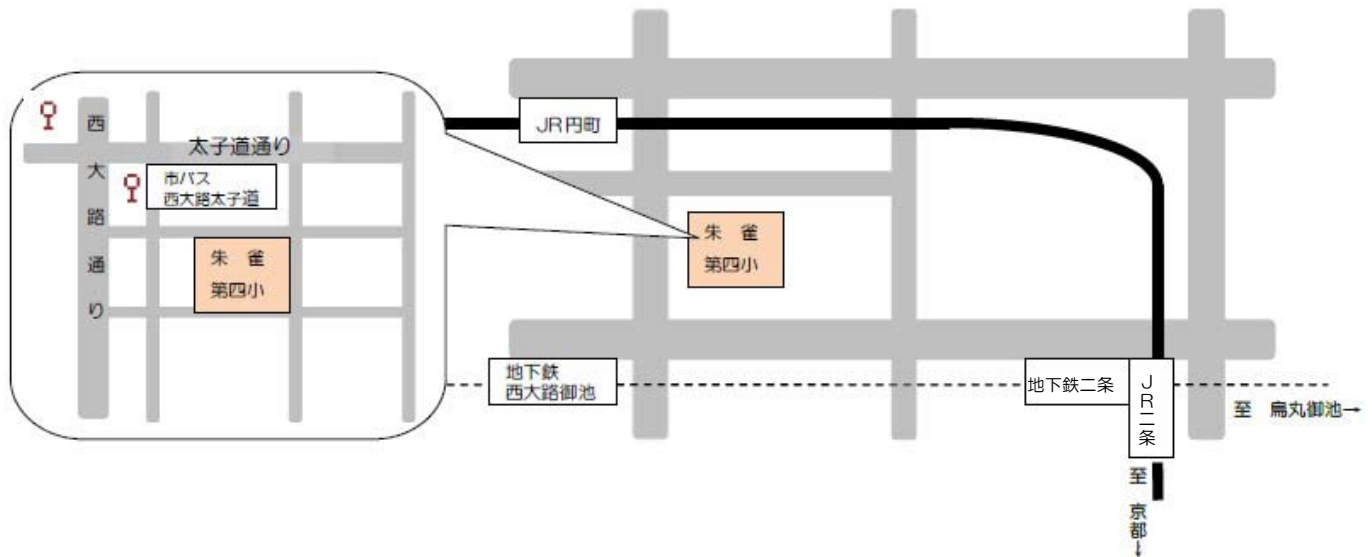
協力 公益財団法人京都市環境保全活動推進協会、公益財団法人京都市都市緑化協会、特定非営利活動法人 KES 環境機構

お問合せ・申込先 みやこ 京のアジェンダ21フォーラム事務局 (担当:井上)
電話 075-647-3535 FAX 075-647-3536
メール ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp

グリーンインフラ・雨庭について学ぼう

日時 2017年3月27日(月) 14:30~16:30
会場 京都市立朱雀第四小学校 ふれあいサロン

アクセス (住所) 京都市中京区西ノ京笠殿町 164
(最寄の交通機関) JR円町駅 地下鉄西大路御池駅 市バス西大路太子道



講師プロフィール

森本 幸裕 (もりもと ゆきひろ) さん

京都大学名誉教授・京都学園大学特任教授

公益財団法人京都市都市緑化協会理事長

京都大学農学研究科博士課程出身。京都造形芸術大学、大阪府立大学、京都大学大学院教授等を経て現職。日本造園学会関西支部長、日本緑化工学会長、日本景観生態学会長を歴任。中央環境審議会、文化審議会、京都市環境審議会、京都市都市緑化審議会等の委員等を務める。雨庭を主テーマに農林水産省や国土交通省のグリーンインフラ検討会に参加。農学博士。

申込先 ^{みやこ} 京のアジェンダ 21 フォーラム事務局
(担当: 井上)

FAX 075-647-3536

メール ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp

この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収等へ!



参加申込書

お名前	
ご所属 (あれば)	
連絡先電話	
メールアドレス	

※お知らせいただいた個人情報は本セミナーの参加者管理以外の目的では使用しません。